



医療機関からの初診事前予約について

ぜひご利用ください



お問い合わせ先 03-5803-4655 (地域連携室)

FAX予約の場合

FAX : 03-5803-0119 (受付時間 8 : 30 ~ 16 : 00)



上記番号に、紹介状・申込書を送信してください。速やかに当院よりFAXで「外来診療予約票」を返信します。

電話予約の場合

TEL : 03-5803-4655 (受付時間 8 : 30 ~ 16 : 00)



上記番号に、電話をおかけください。その際に患者さんの氏名・生年月日・希望診療科名・予約希望日をお知らせください。

*土日祝祭日・年末年始(12月29日~1月3日)、および受診日当日の予約は受け付けておりません。また、翌日分の予約は14時までとなっております。
*16時以降・休日などのお申し込み分は翌診療日にご連絡させていただきます。(FAX受信は24時間可能)

メールマガジンにご登録ください!

医療連携支援センターでは、メールマガジンを発行しております。当院ホームページより医療連携支援センターにアクセスし、オレンジ色の「メルマガ申込」からご登録ください。右のQRコードからも申込可能です。



カルテ閲覧のご案内

連携医療機関様の大きな負担なしで利用可能です

インターネットに接続できるパソコンが1台あればOK! 右記の要件を満たしていれば、既存の端末を使用しても構いません。



当院と連携協定を結んでいる医療機関様に限り地域連携システムを利用して、当院カルテの閲覧が可能になります

要件

- 1 インターネットに接続できる環境があること。また、PCの設置場所は施錠できる環境にあること。
- 2 Microsoft Windows Vista/Windows 7 以上の動作環境にあるPCを使用すること。
- 3 Internet Explorer 7.0 以上が動作すること。
- 4 有償のウイルス対策ソフトを実施し、Winnyなどのファイル共有ソフトを削除すること。
- 5 PDFファイルの閲覧にはAdobe Reader 10以上を使用すること。

★これらの要件を満たしていれば、申込みいただけます!

1. 申請書のご提出。
2. 提出頂いたのち、接続させて頂けるか検討いたします。
3. 決定後、順次連携医療機関様へ伺って、接続を行います。

※申込多数の場合は、利用するまでにお時間がかかる場合がございます。

カルテ閲覧システムの問合せ及び連携協定及びカルテ閲覧の申込み 医療連携支援センター 03-5803-4391



JR東日本: 中央線・総武線 御茶ノ水駅下車 御茶ノ水橋口(徒歩5分)

東京メトロ(地下鉄): 丸の内線 御茶ノ水駅下車東京医科歯科大学方面出口(徒歩1分) / 千代田線 新御茶ノ水駅下車 B1 出口(徒歩7分)

東京医科歯科大学医学部附属病院 医療連携だより 14号(平成29年10月発行)

発行 〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学医学部附属病院医療連携支援センター TEL:03-5803-4655 FAX:03-5803-0119
http://www.tmd.ac.jp/renkei/

本書の無断複製(コピー)は著作権法上の例外を除き、禁じられています。



医学部附属病院
Tokyo Medical and Dental University

医療



連携だより

御茶の水通信

No.14



- 東京医科歯科大学医学部附属病院の理念と基本方針
- 理念: 安全良質な高度・先進医療を提供しつづける、社会に開かれた病院
 - 目標: 1. 患者中心の良質な全人的医療の提供
2. 人間性豊かな医療人の育成
3. 高度先進医療の開発と実践
4. 国民のニーズに応える開かれた病院

医療連携支援センター (地域連携室) TEL: 03-5803-4655 FAX: 03-5803-0119



財団法人日本医療評価機構 認定病院

Topics

1

入院支援室がスタート

入院支援室は、患者さんが安心して治療を受けられるように入院オリエンテーションを行っております。入院前に入院生活の説明や患者さんの状況を把握することで、患者さんが安心して治療に専念できるよう、そしてスムーズな退院につながるよう、他部門と連携して退院後の生活を視野に入れた支援を行っております。また、入院病床の調整や転入・転出の調整も行っております。看護師・薬剤師・栄養士・社会福祉士・事務職員が病棟スタッフと十分な情報共有を行っております。



東京医科歯科大学医学部附属病院 医療連携支援センター長 泉山 肇

ご挨拶

日頃より、地域医療連携に対し格別なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当センターは、平成28年10月より入院前からの退院支援を積極的に行う「入院支援室」を新設し、「地域連携室」、「入院支援室」、「医療福祉支援室」の3つの部署からなる組織に再編成されました。「入院支援室」による安全・安心な医療と療養生活に関するオリエンテーションを入院前から導入することで、患者さんの情報・状態を事前に収集・認識でき、地域医療機関の皆様との早期連携が可能となるとともに退院支援がより円滑になると考えております。

医療機関の機能分化が求められるなか、特定機能病院としての役割を十分認識しながら、地域包括ケアシステムへシームレスにつながられるよう病診・病病連携をさらに充実させていきたいと考えております。

今後とも皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



医療連携支援センターの役割

- 紹介患者さんのスムーズな受け入れ
- 医療機関からの初診事前予約受付
- 入院・退院患者さんとそのご家族のサポート
- その他の医療・福祉相談

Topics

2

当院で出産をお考えの方へ 周産女性診療科のご紹介！



周産女性診療科では正常分娩からさまざまな合併症妊娠を取り扱っております。

合併症妊娠の件数は、関連病院の先生方からのご紹介のおかげで増えており、当院で扱う全出産の半分以上が何らかの合併症があります。

2012年に開設されたNICUとも日々連携し、現在は28週・1000gの胎児を目安に母体搬送の受け入れを行っています。本学は2015年4月に地域周産期母子医療センター指定を受けました。かかりつけの妊婦さんだけでなく、東京都の周産期医療向上に少しでも貢献したいと思っています。

当科での取り組みのご紹介

①胎児超音波スクリーニング外来

現在は毎週月曜日の午前中に専門外来として行っております。妊婦さんには20週台で受診していただきます。胎児疾患を事前にみつめておくことで、出生後の適切な管理・治療に結びつけることを目的としています。

②育児サポート

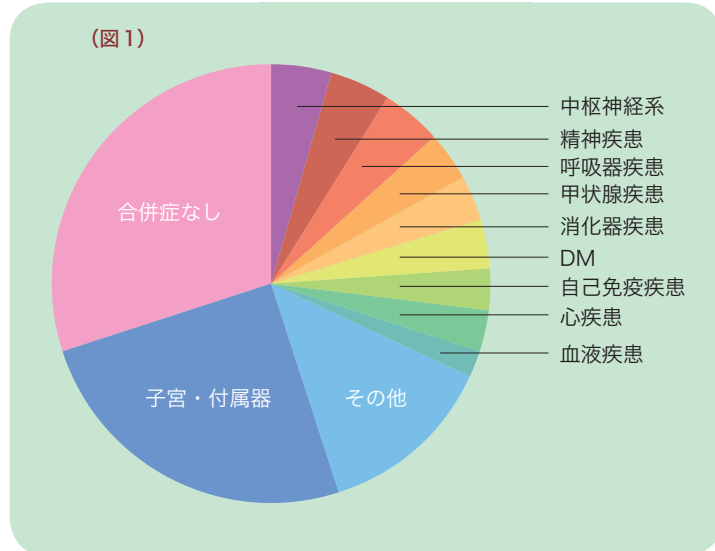
近年は核家族化やさまざまな合併症をお持ちの妊婦さんが多いため育児不安を抱える方が増えています。それぞれのケースに合わせた対応できるよう、ソーシャルワーカー・臨床心理士・精神科医・小児科看護師と密接に連携いたします。

③出生前検査

当院の妊婦さんの約45%が35歳以上、15%は40歳以上となっています。出生前検査をお考えのカップルには遺伝カウンセリングを行っております(当院で出産予定の方のみ、当院で行える検査はNIPT、クアトロテスト、羊水検査になります)。

④妊娠前カウンセリング

合併症をお持ちで妊娠を考えておられる方、現在使用中の薬剤の妊娠への影響がご不安な方などに事前カウンセリングを行うことも可能です。どうぞご利用ください。



当院では「セミオープンシステム」を利用することも可能です。これは近隣のクリニックと提携し、健診はクリニックで、緊急事態の発生しやすい分娩は病院で行うというシステムです。詳しくは下記のQRコードからホームページをご覧ください！



※「妊娠前カウンセリング」は事前に直接のやりとりが必要(担当医・もしくは妊婦自身)
※「胎児超音波スクリーニング外来」「出生前検査」については基本当院で出産される方に限っております

Topics

3

救急専門医・専従医が24時間365日対応します

救急プライオリティコール
(医療機関からのお問い合わせのみ)

03-5803-4900 (至急応援)



当院では、多様化する緊急度の高い疾患に対して、高い技術とチーム医療の円滑な提供を目指し、近隣地域の医療機関の皆様とより密接な連携を構築するために、救命救急センター医師を窓口とする「救急プライオリティコール」を開院いたしました。緊急性に関して迷う患者さんがいらっしゃいましたら、お気軽にご相談ください。

なお、来院後の状況によっては他の医療機関にご紹介する場合がございます。また、病院機能の特性上、2週間を目途に転院あるいは退院となります。あらかじめご了承ください。

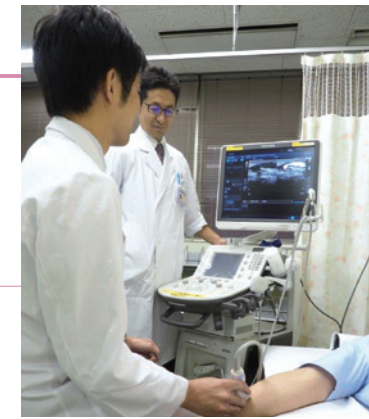


Topics

4

透析合併症外来について

透析合併症外来と特色について聞きました。



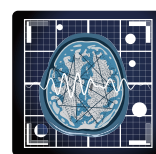
質問1	透析合併症外来とはどのような外来ですか？	当科では透析患者さんの様々な合併症についてスクリーニング検査やフォローアップをしております。検査で異常があれば専門診療科に紹介や入院精査などを検討いたします。
質問2	受診の条件などはありますか？	透析患者さんは心血管疾患合併症、悪性腫瘍(がん)、骨折のリスクが健常人と比べて非常に高いと言われています。また透析に必要なシャントは突然閉塞してしまうこともあります。外来透析施設によっては自施設でスクリーニング検査ができないケース等を対象としております。
質問3	どのような検査を受けられますか？	超音波検査(腹部、心臓、頸動脈、シャント)、骨密度検査(DEXA)、血圧脈波検査(ABI/PWV)、栄養指導などが可能です。必要に応じてCT、MRI、内視鏡検査など施行いたします。
質問4	受診する方法について教えてください。	当院地域連携室より「透析合併症外来」にご予約ください。その際、腎臓内科ホームページより診療情報提供書をダウンロードしていただき希望の検査をご記入のうえ患者さんにお渡しください。
質問5	予約は必ず必要ですか？	透析合併症外来は透析患者さんを対象とした専門外来です。完全予約制としています。
質問6	他のかかりつけ病院があっても受診できますか？	もちろん可能です。他院導入の患者さんも診察いたします。

Topics

5

てんかんセンターがスタート

予約に関して●03-5803-4655 (地域連携室)
診療・治療に関して●03-5803-5676 (脳神経外科外来)



平成29年8月1日からてんかんセンターがスタートしました。当センターでは、てんかん治療に難渋しているかかりつけ医の先生からのご紹介や、てんかん外科治療についてのご相談、救急の現場からのフォローアップなどに対応し総合的なてんかん診療を行います。てんかん発作を引き起こす脳の病気を発見するために、脳の画像検査、脳波検査、血液検査などを行い、患者さんの年齢、症状、社会生活などを考慮し

た上で、適切な治療薬の選択と、服薬指導を行います。薬で症状が治まらない場合は、てんかんの病巣を詳細に突き止めて、外科的な治療を行い、発作を抑えることで手術後の生活の質の向上に努めます。

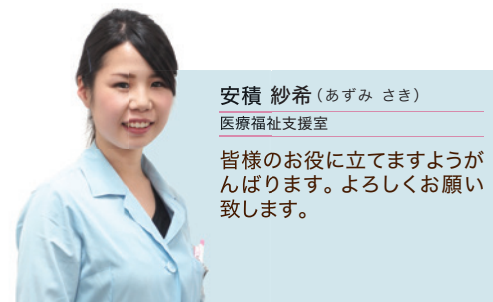
大学病院の特徴を生かして、様々な診療科と連携しながら、「ビデオ脳波モニタリング」や「高精度MRI」、PET・SPECT等の検査、外科治療などを行い、高度で包括的治療が可能なたんかん診療施設として活動してまいります。

Topics

6

医療連携支援センターの新メンバーご挨拶

医療連携支援センターで働く2人の新しいメンバーを紹介します。今後ともよろしくお祈りします。



安積 紗希(あずみ さき)
医療福祉支援室

皆様のお役に立てますようがんばります。よろしくお祈り致します。



西川 侑希奈
(にしかわ ゆきな)
地域連携室

地域の医療機関様とのスムーズな連携を心がけ、患者さんのお役に立てるよう精一杯頑張ります。